

ADV	ID キャラ	セリフ	備考
	サウア コリイテール（シ ルエット） イリス 霸王セス（霸王の 力発動差分）		
	ト書き	主人公の過去の記憶がフラッシュバック。 背景は意識混濁を象徴するモヤモヤしたイメージのもの。 ※画面に所々ノイズなどを入れて「断片的な記憶」であることを示唆する演出。	
1	ト書き 霸王セス	霸王セス（霸王の力発動差分） 立ち絵表示。	
2	ト書き 霸王セス	この期に及んで、小娘を庇うとは…… ふふっ、まさに護衛の鑑だなあ……？	
3	ト書き 霸王セス	その身を貫く刃は、死より重い苦痛を もたらすというのに……クククッ……	
4	ト書き 霸王セス	へプレイヤー名、貴殿の忠心に敬意を表し 虫の息の眼に刻みつけてやろう。	
5	ト書き 青のオケアロス	目の前で大切な主が死に絶える様をなあ……！！	
6	ト書き イリス	選ばれし乙女よ……今一度、問おう。 そなたには力を背負う覚悟があるか？	
7	ト書き イリス	……覚悟なら、できています。 力を求めて、試練に挑むことを 人間の『欲』だと言うのなら――	
8	ト書き イリス	私は人間として、希望を背負う真王として 全力であなたに立ち向かい、勝つてみせます！！	

21	20	19	18	17	16	15	14	13	12	11	10	9		
サヴァ	サヴァ	サヴァ	ユリイデル	ユリイデル	ユリイデル	サヴァ	ユリイデル	ユリイデル	ユリイデル	ユリイデル	ユリイデル	サヴァ	ト書き	
これがあれば、あなたを助けられるはず！！	そのために、あたしたちは騎士団から 温情の聖杯を持ってきたのっ……！！	バカなこと言わないで！！ 生きるなら あなたも……ユリイデルも一緒よ！！	生きて……生きて……！！ 生きて……！！	あなたたちは、「生きて」ください…… それが私の唯一の願い、だから……	……ありがとう、う……サヴァ…… その言葉で、もう十分……	真王なんて関係ない！ あたしもご主人様も あなたを……ユリイデルを助けていの！！	ト書き 場転・ノイズや点滅を挟み、 ユリイデル（シルエット）＋サヴァの立ち絵表示。 ※主人公、120年前の記憶。	真王とタルムダルの忌まわしい因縁を 断ち切ってみせます！	ここアウルニル山で『継承の儀』を果たしー	残された時間と私の命…… その全てを懸けて、戦いましょう……！！	この身を蝕む病が、私の命を吸い尽くすのが先か 真王の恩恵を得て、打ち勝つのが先か……	……はい。覚悟なら、できています。 心の準備はできてるっ？	……ご主人様、ユリイデル。 心の準備はできてるっ？	ト書き 場転・ノイズや点滅を挟み、 ユリイデル（シルエット）＋サヴァの立ち絵表示。

31	30	29	28	27	26	25	24	23	22
???	???	ト書き ト書き	ト書き	ト書き	ト書き	ト書き	ト書き	ト書き	ト書き
我がオーベリア一族の汚点は…… それに加担する者共々、均しく裁きを受ける。	……ダルムダルは人間の欲望を糧とする。 ヒトの魂に魅入られた哀れな眷属よ。	※画面・視界が黒フェードアウト ※ここまでが120年前の過去の記憶 主人公（現在）、イリスを庇って 霸王セス（霸王の力発動差分）に殺された後から蘇生。 （視界が徐々に光に包まれていくイメージ）	あたしも、ご主人様も……覚えてる。 鍵のことも、ユリイデルのことも…… ユリイデルの最初で最後の願いは…… あたしたちが、ちゃんと叶えるから――	……わかった。絶対に忘れない。	愚かな願いを抱いた私を…… どうか、許して……	ふたり、とも……この鍵のことを…… 忘れない、で……そして――	これが……忌まわしいダルムダルを この世界から打ち消す鍵、です……	場転・ノイズや点滅を挟み、 ユリイデル（シルエット）の立ち絵表示。 ※主人公、120年前の記憶。	あだし、ユリイデルにまた頭を撫でて ほしいっ……それに、もっ……もっ……もっ……！

		32
ト書き		???
SE：鼓動 主人公が息を吹き返し、視界が明るくなる。 (視界が光に包まれていくイメージ)	ふたりに眠れる神々の力を解き放つのだ。	聖女の魂を抱く者、そして異端の者よ。

21	イリス	ロクな睡眠をとっていないのは
20	イリス	今は全員で追っ手を振り払って逃げ切ることを考えましょー！ それに…
19	イリス	いいえ、サクヤさん。私も戦います。
	ト書き	イリス、サクヤ、立ち絵表示。
18	サクヤ	しかも、ずーっとあなたに付きっ切りだった。ロクな睡眠もとらずにね。
17	サクヤ	あの子も霸王セスとの戦いで疲弊してー
16	サクヤ	…でも、今はのんびり喜んでる暇はない！ 霸王セスの悪趣味な天使もどきが迫ってる。
15	サクヤ	やっと思が覚めたのね！！ へプレイヤー名 〳…！！？
	ト書き	SE：駆けつける足音 サクヤ、立ち絵表示。
14	サクヤ	全員、交戦に備えて！！ 霸王セスの追っ手が接近中！
13	サヴァ	魔導兵の勢力を強める一方でー
12	サヴァ	…ご主人様が霸王セスに倒されてから今日で3日が経つんです。
11	イリス	覚えていますか…？ へプレイヤー名 〳さん、今まで何が起こったのか
10	イリス	サヴァ、私のことは大丈夫だから。それよりも…
	ト書き	サヴァ、イリス立ち絵表示（通常サイズ）

	POP							POP					
		30	29	28	27	26			25	24	23		22
エディオン チビ龍キュルウ サクヤ		イリス	サクヤ	サクヤ	イリス	サクヤ	ト書き イリス サクヤ		サヴァ	サヴァ	サヴァ	ト書き	サクヤ
		… サクヤさんには 何でもお見通しですね。	霸王セスとの戦いで まだ完全に力が戻って ないんでしょう？	言っておくけど真王の力は 温存しておいて。	わかりました！	あなたはわたしたちの 援護をお願い！	魔導傀儡・天式と戦闘（前半） イリス！		今は、3日間ぐっすり眠って自分 派手に暴れちゃってくださいっ！	詳しい状況とかは、あとでちゃんと お話するとしてー	っ！ どうやらご主人様も 戦う気満々みたいですね！	サヴァ、立ち絵表示。	… もう！ わたしにも隊長としての プライドがあるのに…！！
													サクヤさんも同じですから。

ト書き	魔導傀儡・天式と戦闘（後半）
31 チビ龍キュルウ	キユキユウ！ キュルルル！
32 エディオン	サクヤ隊長！ エディオンとキュルウ ただいま偵察から戻りー！
33 エディオン	つて既に追っ手が！！？ キュルウが急かしてたのは このせいかなッ…！！
34 エディオン	つて先輩！！？ へプレイヤー名 先輩も やっと目が覚めてー！
35 サクヤ	喜ぶのはあと！！ エディオン、さっさと 援護に入っ！
36 エディオン	は、はいッ！！

ADV	ID キャラ	セリフ	備考
	イリス サクヤ エティオン チビ龍キュルウ サヴァ		
1	サクヤ	…ふう、とりあえず追っ手は振り払えたみたいね。	
2	サクヤ	それにしても驚いた。へプレイヤー名 〳の戦いぶり…全然衰えてないのね。	
3	サヴァ	そりゃあご主人様は不死身だもの。寝起きに戦うのも、楽勝ですよっ。	
4	エティオン	イリス、チビ龍、エティオン、立ち絵表示。ですが先輩は、生き返る度にそれまでの記憶を失ってしまうって聞きました。	
5	エティオン	い、今はどうなんですか…？自分たちのこと、覚えてます？	
6	チビ龍キュルウ	キユキユウ…？	
7	イリス	へプレイヤー名 〳さんがよければわたしたちに教えてほしいんです…	
8	イリス	霸王セスとの戦いや、神様からの言葉…そしてへプレイヤー名 〳さん自身の過去をー	
9	ナレ（サヴァ）	ご主人様は、自身が覚えている記憶の全てをイリスたちに伝えた。	
	ト書き	暗転・時間経過。	
	ト書き	明転・時間経過。	

21	サクヤ	……ラースが言った。ダルムダルは霸王セスを8体目の天使に据えるために力を与えたって。
20	サクヤ	色々と情報を整理したいところだけど、そんなにのんびりもしてられないわ。
19	エディオオン	『オーベリア』という言葉は自分もわかりませんが……おそろく神々を指す言葉だとは思いますが……
	ト書き	エディオオン、サクヤ、立ち絵表示。
18	サヴァ	ご主人様は徐々に過去の記憶を取り戻してるのに、どうしてあたしは何も思い出せないのかしら！
17	サヴァ	どうやらキュルウも覚えてるみたいね！あたしは全然記憶にないけど……
16	チビ龍キュルウ	キュキュウ！
	ト書き	チビ龍、サヴァ、立ち絵表示。
15	イリス	真っ白で不思議な空間の中に私とへブレイヤー名、さん、そしてキュルウがいて……
14	イリス	……『オーベリア』と名乗る者からの神託は私も記憶にあります。
13	サクヤ	……どうやら記憶を失うところか、120年前の記憶の方も蘇ってるみたいね。
	ト書き	イリス、サクヤ、立ち絵表示。
12	ナレ（サヴァ）	それが、ユリイテールの最初で最後の願いだっただけ……
11	ナレ（サヴァ）	そして120年前の過去……ユリイテールが自分に何か『鍵』を託していたこと。
10	ナレ（サヴァ）	霸王セスの刃を受けたこと、不思議な空間で『オーベリア』と名乗る者から受けた神託……

					POP																
32	31	30	29			28	27		26	25	24	23	22								
サヴァ	サヴァ	サヴァ	サヴァ ト書き	サヴァ		サクヤ	サクヤ	ト書き	サクヤ	サクヤ	エディオン	サクヤ	サクヤ								
誰ひとり欠けることなく	おかげであたしたち	一番危険な殿を務めたのも ラースだったんですよ。	サクヤはああ言っていました けど、霸王セスの元から 撤退の時に――	ご主人様、ラースの行き先が 気になるんですか？	魔導傀儡・魔導兵と戦闘。	レムナントの騎士団と合流して 次の策を考えましょう！	ふう……とにかく今はヘルフィヨトル領に 留まっているのは危険よ。	サクヤ、立ち絵表示。	行き先も告げずにフラリと消えちゃったのよ！？ こんな状況なのに……ありえないっ！	ええ、本当に。おまけにラースも、わたしたちと この平原まで撤退したかと思えば――	更に、そこに霸王セスが天使化するなんて…… どんな恐ろしいことが起きるのか……	自らの欲望を叶えた代償として、死後に ダルムダルの使役する7天使に身を襲した。	天使たちは、もともと人間の王で――	以前わたしたちが対峙した七つの大罪を冠した							
	殿（しんがり）を																				

		ADV	ID	キャラ	セリフ	備考
11	エディオン	霸王セスとダルムダルを倒す術は				
10	エディオン	でもまさか、幻獣たちの試練……イリスさんが継承の儀で得た真王の力ですら勝てないなんてー				
9	サクヤ	……そうね。それはわたしも同感。				
8	イリス	……この社から首都ミスガルドに向かっていった頃がなんだか大昔に感じられますね。				
7	エディオン	わかりましたッ！				
	ト書き	イリス、サクヤ、エディオン、立ち絵表示。				
6	サクヤ	なら、ここで小休止をとりましょう。そのあとは一気にレムナントへ急ぐわよ。				
5	イリス	霸王セスの追っ手もそう簡単には近づけないはず……				
4	イリス	どうやら、この社の中は幻獣たちの加護が強まっているみたいです。				
	ト書き	イリス、サクヤ、立ち絵表示。				
3	ナレ（サヴァ）	キコルウの卵とドラコナイトの守り石を見つけた青龍の社だった。				
2	ナレ（サヴァ）	やがて辿りついたのは、見覚えのある社……				
1	ナレ（サヴァ）	霸王セスの追っ手を逃れ、ミスト領のレムナントを目指すご主人様たち。				
				イリス サクヤ エディオン チビ龍キコルウ サヴァ		

								POP		
30	29	28	27	26	25	ト書き			24	23
サクヤ	サクヤ	サクヤ	イリス	イリス	イリス	イリス	サクヤ		エディオン	サクヤ
抱え込む必要なんてないわ。 戦ってる。イリス、あなたが わたしたちはチームで	それー 隊長として当然のことだし！ それにー	そんなお礼を言われるような ことじゃないわ。	でも、さっきのサクヤさんの 言葉で目が覚めました！	私も心のどこかで霸王セスに 敵わなかったことを 引きずっていた気がします。	ありがとうございます サクヤさん……	魔導傀儡、魔導兵と戦闘。			は、はいッ……！！	ちよっと、そこ！ 口を動かす前に まず体を動かして！

		ADV	ID	キャラ	セリフ	備考
11	チビ龍キュルウ				キュウ…：キュルルウ…：	
10	サヴァ				幻獣王としての責任を感じてるのかあ…：	
9	サヴァ				そっかあ…：キュルウは『幻獣王ルドラ』として架け橋の役目を持つてるものね。	
8	チビ龍キュルウ				キュウ。	
7	サヴァ				キュルウ、もしかしてあなた…：霸王セスにイリスが勝てなかったことを気にしてるの？	
6	チビ龍キュルウ				チビ龍、サヴァ、立ち絵表示。	
5	エディオオン				キュウ…：	
4	チビ龍キュルウ				怪我はない、みただけど…：いつもより元気がないぞ。大丈夫か？	
3	エディオオン				キュルウ、どうしたんだ？	
2	ナレ（サヴァ）				もしかして、どこか怪我でも…：	
1	ナレ（サヴァ）				エディオオン、チビ龍、立ち絵表示。	
					でもその片隅では、いつも元気なキュルウが酷く落ち込んだ様子だった…：	
					青龍の社にて、つかの間の休息をとるご主人様たち。	
					サヴァ チビ龍キュルウ エディオオン	

POP			
	23	サヴァ	ええ、大丈夫よっ！ それじゃあ、みんなのところに戻りましょ！
	22	チビ龍キュルウ	キョキョウ？
		ト書き	チビ龍、サヴァ、立ち絵表示。
	21	サヴァ	ご主人様が過去の記憶を取り戻してること 何か関係があるのかしら…？
	20	サヴァ	うーん、なんだか最近、頭の中がグルグルして… 古い記憶と今の記憶が混ざってるような…
	19	サヴァ	…って、あれ？ 今、あたし何て言おうとしてたのかしら？
		ト書き	サヴァ、立ち絵表示。
	18	サヴァ	そのためにユリィデールも ご主人様に温情の聖杯とあたしをー
	17	サヴァ	一度失敗しても、今度は別な道で 成功する方法を考えたらいいのっ。
	16	サヴァ	ええ、頼って当然なのっ！ それに、さっきサクヤも言ってたでしょ？
	15	チビ龍キュルウ	キュルルウ…？
	14	サヴァ	キュルウはまだ小さいんだから、こーゆー時こそ 周りを頼らなきゃダメよっ！
	13	サヴァ	もう！ な〜くに一人前に責任感じちゃってるの！
12	サヴァ	えっ？ 自分が幻獣王として未熟なせいで イリスは勝てなかった…？	

					POP								
31	30	29	28			27	26	25	24				
サヴァ	サヴァ	サヴァ	サヴァ ト書き	サヴァ		チビ龍キュルウ	エディオ ン	エディオ ン	エディオ ン	ト書き	チビ龍 キュルウ	エディオ ン	
まずはレムナントに戻って 霸王セスを倒すために 次の作戦を考えなきゃ！	ううん、今は そんなこと考えてる 場合じゃないわね。	あたしの存在が この世から消えてない 理由って、もしかしてー	ねえご主人様…：あたしは 一度ご主人様に倒されたけど 消えなかった。			キュウ！ キュルルウ！	ヒトは苦境でこそ 本当の真価を問われる。 一緒に乗り越えようッ！	キュルウ、ごめんな！ 今はくよくよ下を向いてる 場合じゃないよな。	きつと俺の弱気が キュルウにも伝わって しまったんだな…	強めの魔導兵と戦闘。			

				POP										
21	20	19	ト書き エディオン	エディオン	18	17	16	15	ト書き	14	13	ト書き	12	11
サクヤ	エディオン	エディオン	魔導傀儡、魔導兵、亜人と戦闘。	エディオン	イリス	サクヤ	サクヤ	サクヤ	ト書き	イリス	イリス	ト書き	エディオン	エディオン
わたしたちを殲滅する気満々みたいね！	ええ、この機に乗じて	やはり亜人たちは霸王セスと徒党を組んで……！	魔導傀儡が複数接近！ しかも亜人も一緒ですッ！	ト書き	はいっ……！	とにかく今は急いでレムナントを目指しましょう！ 騎士団との合流が最優先よ！	亜人は、わたしたち人類の拠点を奪い尽くそうと躍起になってる野蛮な連中……	ええ、忌々しいだけじゃなくて厄介なこと、この上ないでしょうね。	ト書き	その亜人たちが、霸王セスと手を組んだとしたら……	……はい、その通りです。	ト書き	先の第2騎士隊のラムダ隊長も、亜人の凶刃で命を落としたと聞いています……	亜人といえば、ミストの各地で残虐な殺戮を繰り返してる連中じゃないですかッ……！

				POP							POP	
	30	29	28	27		26	25	24	23			22
	サクヤ	???	???	サクヤ ト書き テイリオン		イリス	イリス	エディオ ン	エディオ ン ト書き イリス エディオ ン			サクヤ
テイリオン！ 話はそれからよ！ 無駄口叩く前に敵を倒す！		余裕だったけど！ 本当は俺ひとりでも 加勢に感謝するぜ！	戦いぶりだな、サクヤ！ 相変わらず凛々しい	わたしに続いて！ へプレイヤー名 ！	魔導傀儡、魔導兵、亜人と戦闘。 一気に制圧するわ！	急いで加勢しましょう！	もしかして私たちのように 敵と戦っているヒトが いるんじゃ…	あの動き… 次々と標的が倒されて いきます！	北東の方角にも 亜人と魔導兵の一団を 発見！ ですが…	魔導傀儡、魔導兵、亜人と戦闘。		あんな腐った連中の 思い通りになって 絶対にさせないっ！！

32 ティリオン	31 ティリオン
でも安心したぜ。 それこそ第2騎士隊の 隊長様だ！	はぁぁ、せつかくの 感動の再会だったのに つれないなぁ…

ADV	ID キャラ	セリフ	備考
	イリス サクヤ エディオン ティリオン		
	ト書き	ティリオン、立ち絵表示。	
1	ティリオン	イリス、サクヤ、エディオン… それにヘブレイヤー名も…	
2	ティリオン	まあ、色々聞きたいことはあるが それは置いて。まずは――	
3	ティリオン	よくヘルフィヨトルから生きて戻ったな！ 加勢に感謝するぜ！	
4	ティリオン	まあ、俺ひとりでも余裕だったけど お前らのおかげで早々に片付いたからな♪	
	ト書き	ティリオン、サクヤ、立ち絵表示。	
5	サクヤ	調子のいいこと言っちゃって…	
6	サクヤ	あなたのことから、何か事情があつて さっきの魔導兵たちと交戦してたんでしょ。	
7	ティリオン	まあな、隠れ里のヴェルダと協力して、兵たちを レムナントまで一時撤退させてたんだが…	
8	ティリオン	魔導兵や亜人共の追跡がしつこくてな。 このティリオン様が相手をしてやってたってわけ。	
	ト書き	ティリオン、立ち絵表示。	
9	ティリオン	あの自称・霸王様は、どうやらミスト中の亜人に 美味しい餌をぶら下げてるみたいだな。	

	POP								POP					
		31	30	29	28	27	26			25	24	23	22	
サヴァ		サクヤ	ティリオン	ティリオン	サクヤ	サクヤ	サクヤ	ト書き サクヤ	ティリオン		ティリオン	ティリオン	ティリオン	ティリオン
		はいはい、そういうのは結構よ。	落ち込んでるサクヤをこの俺が励ますチャンスが到来したかと思ったのに！	ああ、その通り！でも少しだけ残念だ……	そつでしょ、ティリオン？	でも落ち込んでる暇はない。全員が生き残る方法を探さなきゃ……！	霸王セスを止めることができなかった。	魔導傀儡、魔導兵、亜人と戦闘。結局、作戦は失敗……		さすがは、この俺が見込んだ戦士だけ！	イリスを よく守り抜いてくれた。	……まあ、ここに来るまでに相当色々あったんだろうけどさ。	お前も無事でよかったぜ！	へっプレイヤー名 ｖ！

34	33	32	ト書き
サヴァ	サヴァ	サヴァ	
ご主人様、もうひとふんばりがんばりましょ！	騎士団のみんなが近くにいるはず……！	とっても懐かしい匂いだわ！この匂い！	魔導傀儡、魔導兵、亜人と戦闘。

ADV	ID キャラ	セリフ	備考
1	ナレ（サヴァ）	人類の最後の砦であるレムナント… 徐々にその姿が近づいてくる。	
2	ナレ（サヴァ）	しかし周辺は霸王セスの魔導兵や亜人たちが 蔓延り、予断を許さない状況だった。	
3	ナレ（サヴァ）	騎士団の最前線で指揮をとるのは 懐かしい顔…第7騎士隊のサウロ隊長だった。	
4	サウロ	イリス様！！それにサクヤ様にエディオン！ へっぴりやー名 〽も…戻られたんですね！	
5	エディオン	サウロ隊長！エディオン・クランプ… ただいまレムナントに帰還いたしましたッ！	
6	イリス	サウロさん！ずっとレムナントのことが 気がかりだったんです…無事でよかったです…	
7	サウロ	ええ、あなたたちもよくぞご無事で… マグニス様もお喜びになるでしょう。	
8	サウロ	しかし…再会の感慨に浸っている暇は 生憎なさそうです。	
9	サクヤ	この戦況を見たらわかるわ。 わたしたちも加勢する！	

	POP					POP						
		18	17	16	15		14	13	12		11	10
サウロ		サウロ	サウロ	サクヤ	サクヤ ト書き サウロ		サウロ	サウロ	サウロ	ト書き	サウロ	ティリオン
		好戦的なマグニス様には 終始、手を焼いて いましたけど。	ええ、そして最後は マグニス様が最前線で 斬り伏せる。	サウロが指示を出して へプレイヤー名 〳や わたしが陽動してー	魔導傀儡、魔導兵、亜人と戦闘。 こんな風に戦ってる と なんだか第7騎士隊時代を 思い出すわね…！		味はともかく、栄養はたっぷりあるー あなたはよく存じだと思えますが。	無事に皆に戻った暁には、お腹いっぱい の 野戦食をご馳走しましょう。	魔導兵掃討にご協力いただけますね？ へプレイヤー名 〳、あなたも	サウロ、立ち絵表示。	加勢に感謝します！ まずは皆周辺の 沈静化が最優先です。	ああ、ヘルフィヨトルの土産話は あとの楽しみにとっておくぜ！

								POP			
26	25	24	23	22	21				20	19	
ティリオン	サウロ	ティリオン	サクヤ	サウロ	サウロ ト書き	サクヤ ティリオン	サウロ		サウロ	サウロ ト書き	
本隊に合流してみせるぜ！	さっさと魔導兵共を倒して いーや、なーんにも！	ティリオン、何か異論でも？	居残りかぁ。 ここでお堅いサウロ隊長と つたく、それじゃ俺は	わかったわ！ 行くわよ へプレイヤー名 ！ イリス！ エティオン！	サクヤ様たちはそちらの 援護をお願いします！	魔導傀儡、魔導兵、亜人と戦闘。 伝令からの報告です！ マグニス様の率いる本隊が 天式の攻撃に苦戦していると。			嬉しく思います。 こうして共に戦えることを 安心しました。あなたと	相変わらず技のキレは 衰えていないようですね。	魔導傀儡、魔導兵、亜人と戦闘。 へプレイヤー名 ！…

POP						POP							
	20	19	18	17			16	15		14	13	12	11
	マグニス	マグニス	マグニス	マグニス ト書き	マグニス		マグニス	マグニス	ト書き	マグニス	エディオン	イリス	イリス
	腹の内を探られてるようで 気味が悪い。	まるで、こちらの防護壁や 分隊の位置を 熟知していたかのようだ。	……しかし、この本隊に 天式がすんなり乗り込んで くるとはな。	隊列を崩すな！ 一気に畳みかけろ！	魔導傀儡・天式と戦闘（前半）		ふざけた技で俺をがっかりさせるなよ！ 久しぶりの共闘なんだ……	へっ、お前も出遅れずに 食らいついてこい！	マグニス、立ち絵表示。	それは頼もしいな。 一気に畳みかけて片をつけるぞ！	核の位置の特定は自分にまかせてくださいッ！ ヘルフィヨトルで何体も見てきましたから！！	天式の核を破壊すれば周囲の魔導兵も動けなく なるはず……天式に攻撃を集中させましょう！	マグニスさん！ 天式は霸王セスから送られる 魔導の力の中継点です。

24	23	22	21	ト書き	エディオン	サクヤ
イリス	イリス	エディオン	サクヤ		イリス	
<p>その隙にマグニスさん！ ヘプレイヤー名 ヂさん！ トドメをお願いします！！</p>	<p>私が天式の動きを 封じます……！</p>	<p>ヘプレイヤー名 ヂ先輩！ 天式の核の位置特定が 完了しましたッ！</p>	<p>動きが鈍ってきた！ あともう少し！</p>	<p>魔導傀儡・天式と戦闘（後半）</p>		

ADV	ID キャラ	セリフ	備考
	サヴァ イリス サクヤ マグニス サウロ チビ龍キュルウ		
1	ナレ（サヴァ）	マグニスとご主人様の連携で 魔導傀儡・天式の核は見事に大破した。	
2	ナレ（サヴァ）	周囲の魔導兵たちも完全に動きを止めて 騎士団にはようやく再会の喜びが訪れる…	
3	ナレ（サヴァ）	ご主人様とイリスは不思議な空間で耳にした 『神々の神託』について騎士団に話した。	
	ト書き	サウロ、マグニス、チビ龍、立ち絵表示。	
4	サウロ	オーベリア…聞いたことがない名前ですね。	
5	マグニス	その空間でイリスとキュルウ、そして ハプレイヤー名 〽にそう名乗ったんだな？	
6	チビ龍キュルウ	キョキョウ！	
	ト書き	サクヤ、エディオン、立ち絵表示。	
7	エディオン	『聖女の魂を抱く者、そして異端の者よ。 ふたりに眠れる神々の力を解き放つのだ』…	
8	サクヤ	それってつまり、イリスとハプレイヤー名 〽で 幻獣たちのような力を解き放つ、ってこと？	
9	サクヤ	でもそれだけじゃ、どこに向かえばいいのか 皆目見当もつかないわ。	

10	エディオン	はい……オーバーリアという名前も、聖女に関する情報も書物には全く載っていないようで……
	ト書き	イリス、立ち絵表示。
11	イリス	へプレイヤー名 さんの話だと、120年前にもユリイテールが私たちと同じように……
12	イリス	真王とダルムダルの忌まわしい因縁を断ち切ろうとしていた……
13	イリス	そして、ダルムダルをこの世界から打ち消す鍵をユリイテールから託された、と。
	ト書き	マグニス、イリス、サウロ、立ち絵表示。
14	サウロ	ですが、肝心の『鍵』の内容についてはへプレイヤー名 さんの記憶は取り戻せていません。
15	サウロ	何か、120年前の記憶を取り戻す糸口が見つかればよいのですが……
	ト書き	サウア、チビ龍、立ち絵表示。
16	チビ龍キュルウ	キュキュウ、キュルルウ？
17	サウア	えっ、話を聞きに行く？ 120年前のことを知ってるヒトに？
18	サウア	そりゃそんなヒトが本当にいたら色々助かるけど……
	ト書き	サウア、立ち絵表示。
19	サウア	あっ!!!
20	サウア	……いました。たったひとりだけ…… 120年前のご主人様を知ってるヒト……!!

23	22		21
サヴァ	サヴァ		サヴァ
砂漠の賢人のところへ！！	流砂の砂漠の先…	ご主人様、話を聞きに行きましょう…！！	ご主人様が温情の聖杯に宿ったルシファアの魂で不死身になる、その前の姿を知ってるヒト！

	ADV	ID	キャラ	セリフ	備考
9			霸王セス	手始めに、不穏な芽は早々に摘んでおくに限る。	
			ト書き	霸王セス、立ち絵表示。	
8			霸王セス	ふっ、監視者よ。貴殿にも見せてやろう。 この世界が我が国へと変わりゆく様を…	
7			スヴァルト	… … …	
6			霸王セス	監視者の目がある限り、私はダルムダルと繋がり いわば神の器も同然…：そうだろうか？	
			ト書き	霸王セス、スヴァルト、立ち絵表示。	
5			霸王セス	ふっ、世迷言を。 そのような脅威など、あるはずがない。	
4			霸王セス	『眠れる神々の力を解放放つ』… 『ダルムダルをこの世界から打ち消す鍵』…	
3			霸王セス	…：ほう、彼らは砂漠の賢人とやらの 元へ向かったか。	
			ト書き	霸王セス、立ち絵表示。	
2			ナレ（スヴァルト）	ミストの地へ魔導兵を侵攻させながら その瞳は油断なく敵対勢力の動向を探っていた。	
1			ナレ（スヴァルト）	ダルムダルから得た力を解放し、次期真王の イリス・ソルシエールたちを退けた霸王セス。	
			霸王セス スヴァルト		

ADV	ID キャラ	セリフ	備考
1	ナレ（サヴァ）	120年前、過去に飛んだご主人様…… 当時『くるみ』と呼ばれていた子どもを助けて	
2	ナレ（サヴァ）	温情の聖杯に封じられた魂、その行方の情報を 託されたのが歴史の生き証人——砂漠の賢人だ。	
3	ナレ（サヴァ）	120年前、くるみはどんな状況だったのか 『鍵』について何か言い残していなかったか……	
4	ナレ（サヴァ）	一筋の希望の光を追うように、ご主人様たちは 流砂の砂漠を進んでいく。	
5	ト書き	フェイゲン、立ち絵表示。	
6	フェイゲン	つたく、大昔のおつかいに俺ら第6騎士隊が 付き合わされるなんてな。	
7	ト書き	フェイゲン、ネルリリ、立ち絵表示。	
8	フェイゲン	なんでこのチビまで一緒なんだ？ ああ？	
9	ネルリリ	チビじゃなくてネルリリ！ 砂漠の賢人様はネルリリの大師匠様なの！	
10	ネルリリ	ネルリリが一緒に行けば 気難しい大師匠様もきつと喜ぶ！ 今はイリスもサクヤも詰め所で体を休めてる。 出発する時に……	

		POP		
11	ネルリリ			『へブレイヤー名』とエディオンをよろしくね』って 言われた。だからネルリリ、がんばるね！
	ト書き			ネルリリ、チビ龍、エディオオン、立ち絵表示。
12	エディオオン			ネルリリ先輩はこの辺りの地形にも詳しいッ！ よろしくお願いします！
13	チビ龍キュルウ			キユキユウ！
14	ネルリリ			うんうん、ネルリリにまかせて！
	ト書き			フェイゲン、ネルリリ、立ち絵表示。
15	フェイゲン			大体、砂漠の賢人とやらが大師匠様で へブレイヤー名』が師匠でー！
16	フェイゲン			お前の師匠はいつたい何人いんだよ？
17	ネルリリ			それ、前にアーンにもおんなじこと聞かれた。 フェイゲンとアーンって仲良しなんだね！
18	フェイゲン			仲良しだあ！？ あんな脳筋ドワーフと 一緒にすんじゃねえ！
	ト書き			サウア、立ち絵表示。
19	サウア			やれやれ、ネルリリもフェイゲンも 元氣いっぱいねえ〜…
20	サウア			砂漠の賢人のところまで 無事に辿りつけばいいんですけど！
21	フェイゲン			噂のキュルウってやつか？
	ト書き			魔導傀儡、野良モンスター、亜人と戦闘
	チビ龍キュルウ			
	フェイゲン			

3 4	3 3	3 2	
エディオン	エディオン	エディオン	
誰に似たんでしょうか… あの大胆さはいったい	キユルウはなんだか フエイゲン隊長に 懐いてるみたいですけどー	自分も足を引く張らない ように、気をつけますッ！	話には聞いていましたが 随分荒っぽいんですね…

24	エディオン	今は砂漠の賢人の洞窟を目指して
23	エディオン	……ああ、俺は大丈夫。
22	エディオン	キョルルウ？
21	エディオン	………
	ト書き	チビ龍、エディオン、立ち絵表示
	ト書き	SE：ざっざっざ、と立ち去る フェイゲン、立ち絵ハケる。
20	フェイゲン	あのヒヨッコのマグニスなんかにおんぶに抱っこは……ハッ、見苦しいぜ！
19	フェイゲン	団長、隊長、騎士団員、補給部隊……ひとりひとりが戦い方を考えるんだ。
18	フェイゲン	それが嫌だったら自分の頭で考えな。
	ト書き	フェイゲン、立ち絵表示。
17	エディオン	フェイゲン隊長、そんな言い方……！
16	チビ龍キョルウ	キョキョウ……
15	フェイゲン	敵に潰される前に、自責の念で勝手にぶっ潰れるのがオチだろうよ。
14	フェイゲン	マグニス・シン・クラウスみてえなお優しいヒヨッコひとりじゃあ、いつまでもつか……
13	フェイゲン	ああ、そうして霸王セスはまだ俺らを悉く潰しにかかる。何度でもな。
12	エディオン	人命を最優先に考えるマグニス団長の采配があつてこそですッ！ 違いますかッ？
11	エディオン	各地のヒトやエルフ、ドワーフにフラッシュが無事にレムナントへ逃げ込むことができているのも

					POP		
27	26	25	24	ト書き		23	22
ネルリリ	フェイゲン	ネルリリ	ネルリリ	フェイゲン		エディオ	フェイゲン
素直じゃない!! フェイゲン、やっぱり あーまたチビって言った!	感謝だあ? チビが勝手にやったことに 礼を言う筋合いはねえよ。	エディオンの誤解が解けたの ネルリリのおかげ!	ネルリリに感謝しなよ?	魔導傀儡、野良モンスター、亜人と戦闘		はいッ!!	…ふん、口では なんとも言える。 まずは態度で示しな。

	ADV	ID	キャラ	セリフ	備考
10			ネルリリ	師匠！ 大師匠様！ 魔導兵と亜人の群れが	
			ト書き	ネルリリ、フェイゲン、立ち絵表示。	
9			砂漠の賢人	…しかし今は、のんびりと話をしている 場合ではなさそうだな。	
8			砂漠の賢人	うむ…おぬしらがここに来たということは 120年前の仔細を聞きに来たのだろう。	
7			サヴァ	あたしの言葉もわかるって聞いて驚いたわあ… 砂漠の賢人様、お久しぶりね！	
6			サヴァ	そ、そうだった…このヒト、最初から あたしのこと気付いてたのよね！	
5			砂漠の賢人	…ヘレイヤー名、おぬしはまだ その監視者と行動を共にしているのだな。	
			ト書き	砂漠の賢人、サヴァ、立ち絵表示。	
4			砂漠の賢人	おお、誰かと思えばおぬしらか。	
			ト書き	砂漠の賢人、立ち絵表示。	
3			ナレ（サヴァ）	久しぶりに会った砂漠の賢人は なんだか少し疲れているようにも見えた。	
2			ナレ（サヴァ）	砂漠の賢人の元へ辿りついた。	
1			ナレ（サヴァ）	ご主人様は魔導兵や亜人たちを退けて ようやく流砂の洞窟の奥—	
			サヴァ フェイゲン ネルリリ 砂漠の賢人		

20	19
サヴァ	チビ龍キュルウ
ご主人様！ここは 一気に叩いちやいますわう！	キュキュウ！

ADV	ID キャラ	セリフ	備考
	サヴァ ネルリリ フェイゲン エディオン 砂漠の賢人		
1	ナレ（サヴァ）	魔導兵や亜人を追い払い、ようやく辺りには静寂が訪れた。	
2	ナレ（サヴァ）	吹きすさぶ風の音が遠くから聞こえる中で砂漠の賢人は静かに口を開く――	
	ト書き	砂漠の賢人、ネルリリ、立ち絵表示。	
3	砂漠の賢人	さて……おぬしらが知りたい120年前の出来事。何から話したものか……	
4	ネルリリ	あの子……くるみが、温情の聖杯を大師匠様に託したんだよね？ 伝言入りのくるみと一緒に。	
5	ネルリリ	その伝言のおかげで、ルシファアの魂が師匠の中に宿ってるって知ることができた。	
	ト書き	砂漠の賢人、ネルリリ、エディオン、立ち絵表示。	
6	エディオン	そのとき既に、ルシファアの魂は先輩に移し終えていた……つまり、今ここにいる先輩と――	
7	エディオン	騎士団のために過去へ飛んだくるみさんは別々に存在していたこととなります。	
	ト書き	砂漠の賢人、ネルリリ、フェイゲン、立ち絵表示。	
8	フェイゲン	あゝ小難しい話は抜きだ！	
9	フェイゲン	砂漠の賢人！ 俺たちは120年前の「フレイヤー」名「くるみ」について調べに来た。	

		ADV	ID	キャラ	セリフ	備考
11	サヴァ				これじゃあ立ち場が逆になっちゃいますかね？	
10	サヴァ				今までは、ご主人様が忘れっぽいから自分がしっかりしなきゃって思ってたけど…	
9	サヴァ				うん、忘れたくないです。	
8	サヴァ				できれば、忘れたくないなあ…	
7	サヴァ				うん、忘れたくないです。	
6	サヴァ				撫でてくれた優しいヒトのことは――	
5	サヴァ				ただ、ご主人様やイリス…それに、あたしを	
4	サヴァ				この姿が何故か消えずにこの世界に留まり	
3	サヴァ				続けてる意味が、少しでもあるのかなって。	
2	サヴァ				そんなに悪いことじゃないかなあって。	
1	サヴァ				もしかご主人様の記憶が戻っていく代わりに	
					あたしの記憶がなくなっちゃうなら――	
					でもね、ご主人様。あたし、思うんです。	
					ご主人様はどんどん過去の記憶を取り戻してるのに	
					これじゃあ、正反対ですよ。	
					ほんとに、あたしの中の記憶はあやふやで…	
					ほっとも何も思い出せない。	
					120年前、ご主人様は…：あたしが監視してた	
					くるみはヘルフィヨトルに追われていた。	
					ト書き	
					サヴァ、立ち絵表示。	
					サヴァ	
					チビ龍キュルウ	

					POP								
21	20	19	18			17	16	15		14	13	12	
サヴァ	サヴァ	サヴァ	サヴァ ト書き	サヴァ		サヴァ	チビ龍キュルウ	サヴァ	ト書き	チビ龍キュルウ	サヴァ	チビ龍キュルウ	ト書き
でも悪い心地は しないんですよねえ…	照れるような…	気が付いたら、あたしが みんなに支えてもらって るんです。	最初はあたしがしっかり しなきゃと思ってたのに…	魔導傀儡、野良モンスターと戦闘。		ふふっ、あたしならこの通り元気いっぱいです！ 後輩の前でかっこ悪い姿はできませんからねっ！	キョキョウ…	もう、最近あたしが考え事とかしてると こっしてくっついてくるんですよねっこの子。	チビ龍立ち絵、サヴァ立ち絵に近づく。 (びったりくっ付くイメージ)	キョウ〜キュルル〜…	あら、キュルウ。どうしたの？	キュルル〜！	(チビ龍、駆け寄ってくる) サヴァ、チビ龍 立ち絵表示。

ふふっ、困ったなあ…

ADV	ID キャラ	セリフ	備考
1	ナレ（サヴァ）	砂漠の賢人から120年前の情報を得て レムナントへと戻るご主人様たち。	
2	ナレ（サヴァ）	しかし、レムナントの昔の中は なんだかぎこちない空気が流れている…	
3	ナレ（サヴァ）	聞けば、共同戦線を張るエルフ陣営と騎士団側の 連携がうまくいっていないらしいー	
4	ト書き	ロヒトル、マグニス、カーリム、立ち絵表示。	
5	カーリム	やれやれ、エルフたちの高圧的な態度は 相変わらずだな…	
6	カーリム	すまぬな、ふたりとも。エルフには 厄介な自負を持っている者も多くてな。	
7	マグニス	いや、カーリム先生が謝ることじゃないさ。 だがこのままだと、連携の綻びを 敵に突かれてしまう危険もある…	
8	ト書き	カーリム、フェイゲン、立ち絵表示。	
9	カーリム	そこでだ、フェイゲン。 そなたに頼みたいことがある。	
10	フェイゲン	ああ、皆まで言わなくてもわかるぜ、先生。 この俺が、頭のお固いエルフ共を一発殴って 喝を入れてくればいいんだろ？	

				POP					
28	27	26	ト書き		25	24		23	22
フェイゲン	マグニス	マグニス	マグニス フェイゲン		マグニス	カーリム		カーリム	カーリム
ああ、せっかくの機会だ！ お高くとまったエルフ共に 喝を入れてやるよ！！	頼んだぞ、フェイゲン！ へプレイヤー名 ｖ！	ここから先は第6騎士隊と へプレイヤー名 ｖに まかせろ！	強めの魔導兵と戦闘。		掟への固執に悩まされるのは ヒトもエルフも同じって ことか…	しきたりを重んじる風習も 時には難儀なものよ。		こちらが指示を出す度に 『古のしきたりに則り 厳正に精査する』などと…	エルフの陣営は ここより西の方角だ。
									強めの魔導兵と戦闘。

10	サヴァ	エルフの方は明らかに不愉快そうな顔だし…… 見ててハラハラしちゃう……！
	ト書き	フェイゲン、立ち絵表示。
11	フェイゲン	今お高くとまってる場合じゃねえのは 賢いお前らが一番よくわかってんだろ。
12	フェイゲン	人間に対するプライドなんて、今は何の役にも 立たねえ……むしろ視野と判断を鈍らせる足枷だ。
13	フェイゲン	エルフが誇る叡智と歴史は何のためにある？ こんな危機を乗り越えるためだろうが……！
14	フェイゲン	騎士団がお前らと協力してやろうって言ってんだ！ 四の五の言ってねえで戦いで『格』を見せな……！
	ト書き	フェイゲン、サヴァ、立ち絵表示。
15	フェイゲン	エルフの近接戦闘部隊はそれぞれ 援護部隊と組んでチームを作れ！
16	フェイゲン	チームごとに騎士団側の各部隊と組んで 攻撃のタイミングを合わせるんだ！
17	フェイゲン	いいか？ どちらか一方が孤立しちゃ意味がねえ！ 両方の呼吸を合わせるんだ！
18	フェイゲン	エルフとヒト、全ての種族が協力する…… それが敵をぶっ倒す有効策なんだからな！
	ト書き	サヴァ、立ち絵表示。
19	サヴァ	……すごい。フェイゲンの指示のおかげで エルフの陣営が持ち直し始めてますっ！
20	サヴァ	なんか、さっきのセリフ…… ラムダが言ってたことを思い出しちゃった。
21	サヴァ	『騎士団が全ての種族の架け橋になる』って…… ラムダも言ってたことだったから。

プレイヤー名
〜
!!

ADV	ID キャラ	セリフ	備考
	10 カーリム	しかし、これ以上の仔細は 書物には残されていないだろう。	
	9 カーリム	もしかすると王と執政の間には 大きな確執が生じていたのやも…	
	8 カーリム	いかにも。ヘルフィヨトル王は躍進の最中に 謎の病に倒れ無念の死を遂げたと記されているが	
	7 マグニス	執政だった霸王セスの家系が王座についたのも たしか、王の死が原因だったんだよな。	
	ト書き	カーリム、イリス、マグニス、立ち絵表示。	
	6 カーリム	その死とルシファ―遺物を巡る因縁に ヘブレイヤー名 〳 が関わっているのやもしれぬな。	
	5 カーリム	書物によれば、120年前にヘルフィヨトル王は 謎の死を遂げたと記録されている。	
	4 イリス	ヘブレイヤー名 〳さんが、120年前ヘルフィヨトルの 王への謀反で追われていたなんて…	
	3 フェイゲン	ー以上が、砂漠の賢人が言ってた内容だ。	
	ト書き	カーリム、イリス、フェイゲン、立ち絵表示。	
	2 ナレ（サヴァ）	詰め所に戻ってきたご主人様たちは ようやく砂漠の賢人の話をみんなに伝えた。	
	1 ナレ（サヴァ）	フェイゲン率いる第6騎士隊とご主人様の尽力で 見事に士気と連携を取り戻した共同戦線。	
	カーリム フェイゲン マグニス サウロ イリス		

23	イリス	その願いを叶えたのが、ダルムダル……
22	イリス	母は私を守るために、カーリム先生や全てのヒトの記憶から私の存在を消すことを望んで……
21	カーリム	うむ、竜仙香の力を借りて私はミリアのことを思い出すことができました。
20	マグニス	魔力を帯びた香炉のこと、だよな。
	ト書き	カーリム、イリス、マグニス、立ち絵表示。
19	サウロ	鮮明に取り戻せるのではないでしょうが。へプレイヤー名 への120年前の記憶も
18	サウロ	以前、カーリム先生が用いたエルフの記憶を呼び覚ます『竜仙香』を使えば――
17	サウロ	これは、あくまで仮定の話ですが……
16	イリス	は、はい。私たちのことも覚えていて過去のユリイデルのことも……
15	サウロ	『命と引き換えに記憶を失うところか過去の記憶を取り戻している』と。
14	サウロ	……イリス様、以前にへプレイヤー名 へが息を吹き返した際にこう仰っていましたよね。
	ト書き	サウロ、イリス、立ち絵表示。
13	マグニス	へプレイヤー名 へが都合よく120年前の全てを思い出してもしない限りな……
12	マグニス	……つまり、より詳しい情報を掴むのは非常に困難なことか。
11	カーリム	王の死とルシファー遺物を巡る因縁は闇に葬りたい、言わば……影の歴史だからな。

	POP						POP							
		33	32	31	30			29	28	27	26	25	24	
エディオン		サクヤ	サクヤ	サクヤ	サクヤ ト書き	サクヤ		ナレ（サヴァ）	ナレ（サヴァ）	マグニス	カーリム	イリス	イリス	
		そんなの、目的と手段が擦り替わってる！	蘇らせようとするなんて…	…わたしは反対！ へプレイヤー名 〽を死なせてまでー！	魔導傀儡、野良モンスターと戦闘。 サウロから話は聞いた。 竜仙香のこともね。			その選択肢に、その場にいた誰もが口をつぐんで、表情を曇らせたのだった。	『記憶を取り戻す代償に、ご主人様が再び死を受け入れなければならない』…	竜仙香を使えば記憶を取り戻せる可能性があるが同時に、命を落とす危険が非常に高いってわけか。	ああ、竜仙香はエルフ以外には猛毒だ。 ヒトが嗅いだら、たちまち死に至る…	だけど…	それほど強力な契約を打ち破る竜仙香ならへプレイヤー名 〽の記憶も取り戻せるかも。	願いの代償に、母は自らの命を捧げました。

					POP							
42	41	40	39			38	37	36	35	34		
サヴァ	サヴァ	サヴァ	サヴァ ト書き	サヴァ		チビ龍キュルウ	エディオン	エディオン	エディオン	エディオン	ト書き	チビ龍キュルウ
……大切な約束、ですから それがあたしの役目であり	サポートしてあげますっ！ そばにいて、しっかり どんな時でもご主人様の	それなら、あたしが やることはひとつです。	その顔…… ご主人様はとっくに 決めたんですね。			キユキユウ……	くそッ！！こんな時こそ 知識が必要とされる はずなのにッ……！	安全に記憶を 取り戻せる方法……	へプレイヤー名 先輩が 死なずに済む方法……	何か……何か他に 方法はないのか？	魔導傀儡、野良モンスターと戦闘。	

	ADV	ID	キャラ	セリフ	備考
10			マグニス	…プレイヤー名、	
			ト書き	マグニス、立ち絵表示。	
9			エディオ	何もわからないまま、ミストやレムナントは 霸王セスの支配下となっております…	
8			エディオ	このままでは、眠れる神々の力を解き放つ方法も この世界からダルムダルを打ち消す鍵もー	
7			エディオ	…ですが、たしかに プレイヤー名、先輩の言う通りです。	
6			サクヤ	いくら不死身だからって… むさむさ死なせるなんて、できるわけない！	
5			サクヤ	あなた、本気で言ってるの！？ ヒトが竜仙香を嗅いだら命を落とすのよ！？	
4			イリス	『竜仙香を使おう』って… プレイヤー名、さん…本当、ですか？	
			ト書き	エディオ、イリス、サクヤ、立ち絵表示。	
3			ナレ (サヴァ)	誰もが表情を曇らせる中、一歩前に出たのは 他でもないご主人様だった。	
2			ナレ (サヴァ)	しかし、竜仙香はヒトには猛毒の代物… 嗅げば命を落とすことは避けられない。	
1			ナレ (サヴァ)	竜の巢ペンテスケイドにある竜仙香を使えば ご主人様の過去の記憶が取り戻せるかもしれない。	
			イリス サクヤ マグニス エディオ サウロ		

22	21	20	19	ト書き	18	17	16	15	ト書き	14	13	12	11
マグニス	マグニス	マグニス	マグニス	ト書き	サクヤ	サクヤ	サクヤ	サウロ	ト書き	マグニス	マグニス	マグニス	マグニス
尚、道中は騎士団の精鋭が同行してお前を徹底的に援護する。	反撃の一手を探し出せ。 そして…その力を使い、お前自身の記憶から	これより竜の巢ペンテスケイドへ向かい竜仙香を入手しろ！	第7騎士隊所属、へプレイヤー名へ！ 王立騎士団、団長として命じる！	ト書き マグニス、立ち絵表示。	ずるいなあ…それなら、わたしもついていくしかないじゃない…	へプレイヤー名へ、も、マグニスも…前に進んで、未来を勝ち取ろうとしている。	…そっか。 マグニスも団長として決めたんだね。	マグニス様…	ト書き サウロ、サクヤ、立ち絵表示。	それでも前に進むしかない… お前や、騎士団…人類のためにな。	『これで本当にいいのか？』と自問自答を繰り返してばかりさ。	それに比べて俺は、団長として命令ひとつ、指示ひとつ出すにもー	自分にとって何が大事で、何を選択すべきか… お前は、その決断が迷いなくできる。

26	25	24	23
ナレ（サヴァ）	ナレ（サヴァ）	ナレ（サヴァ）	マグニス
かくして、全ての鍵を握る120年前の記憶を取り戻す戦いが始まろうとしていた――	そんなマグニスを、ご主人様もまっすぐ見つめそして静かに頷き返す。	最後にそう付け足して マグニスは少し悲しそうに微笑んだ。	… プレイヤー名 ひとりに戦いを強いる わけないだろ？ 異論はないな。

ADV	ID キャラ	セリフ	備考
	サヴァ イリス マグニス アーン エディオ ン チビ龍キ ュルウ		
1	ナレ（サヴァ）	120年前の記憶を呼び覚ますため 竜の巣ペンテスケイドへ向かうご主人様たち。	
2	ナレ（サヴァ）	竜の巣ペンテスケイドにある竜仙香は エルフが使えば、過去の記憶を呼び覚ませる代物。	
3	ナレ（サヴァ）	しかし強力故に、エルフ以外が使うと たちまち猛毒で死に至るといふ…	
4	ナレ（サヴァ）	その危険を承知の上で、ご主人様は 竜仙香を目指し、まっすぐ進んでいくー	
5	サヴァ	それにしても驚きました！	
6	サヴァ	ご主人様のために、イリスとエディオ ンとキュルウが一緒なのはわかりますけど…	
7	サヴァ	第5騎士隊のアーンと… まさか団長のマグニスまで一緒だなんて！	
8	サヴァ	サウロやサクヤも同行したがってみたいだ しほんと、ご主人様って好かれてますね。	
9	ト書き	アーン、マグニス、イリス、立ち絵表示。	
10	イリス	えっと…マグニスさんやアーンさんが一緒 ですごく心強いんだと思います！	
	ト書き	…さっきから、サヴァがこっちを見てくるが 腹でも減ってるのか？	

23	22	21		20	19	18	17		16	15	14	13	12	11
マグニス	イリス	イリス	ト書き	マグニス	チビ龍キュルウ	エティオン	エティオン	ト書き	マグニス	マグニス	マグニス	マグニス	アーン	アーン
過去の実績がイリスを追い詰めてしまったと……	……ああ、以前カーリム先生から聞いたよ。	……前々、以前カーリム先生から聞いたよ。	……前にここに来た時、私はルシファアの影に意識を奪われかけて……	エティオン……キュルウ……	キュキョウ！	先輩が苦しい時に、そばにいて支えたい……その気持ちが自己満足だとは思いませんッ！	お、恐れながら……自分はそうは思いませんッ……！	エティオン、チビ龍、マグニス、立ち絵表示。	全ては、俺の自己満足でワガママと受け取ってもらって構わない。	ロヒトルやカーリム先生もついているが……	だとしたら俺には、それを見届ける義務がある。	……「プレイヤー名」に『竜仙香を使え』と命令を下したのは、この俺だ。	しかし団長のマグニス殿も直々に任務に同行するとは……驚きましたぞ！	むむう！ そうだろう、そうだろう！ 迫る敵は、全てこの俺に任せておけ……！

31	30		29		28	27	26	25	24
サヴァ	サヴァ	ト書き	サヴァ	ト書き	イリス	イリス	イリス	イリス	マグニス
ご主人様と一緒にいるんですけどね！ まあ、この先もあたしが一番ずーっと長く	あたしも肩の荷が軽くなります。 ご主人様を支えるヒトがこんなにいっぱい……	サヴァ、立ち絵表示。	うんうん、ご主人様も頷いてますし…… 持つべきものは大切な仲間ですねえ。	サヴァ、マグニス、イリス、立ち絵表示。	だからこそマグニスさんやみなさんの存在が 大切になってくると思うんです！	この場所は、心の影がより深まる場所……	そばで私を支えてくれたへブレイヤー名 〳や 騎士団のみなさんです！	記憶の中の母やラムダ姉さん、そしてー それを引き戻してくれたのは……	……過去を受け止めきれなかった私は ルシファアの影に呑まれて暴走しかけました。

POP																																														
	24	チビ龍キュルウ		23	サヴァ		22	サヴァ		21	サヴァ		20	チビ龍キュルウ		19	サヴァ		18	サヴァ		17	チビ龍キュルウ		ト書き		16	マグニス		15	マグニス		14	マグニス		13	マグニス		12	マグニス						
		………キュルウ！		もちろん、キュルウもあたしもね！		そのヒト次第だと思っわよ。		役目と向き合って、この世界と繋がっていくかは		それに気付かず、目を背けて一生を終えるかー		命あるものには、それぞれの『役目』があるわ。		キユウ……		みんなを守るために、いつも大事な決断を		しなくちゃいけないものね。		うーん……どうやらマグニスも		団長として色々大変みたいねえ。		キユキユウ……？		チビ龍、サヴァ、立ち絵表示。		この先、どんな戦いに直面したとしても……な。		……そのことは忘れないでくれ。		隊長として、仲間として……俺は		へプレイヤー名 < を信じ続ける。		お前が何者だろうと、120年前に何があろうと		共に戦う仲間であることに変わりはない。		いつか……その香気そうな顔のおかげかもな。		へプレイヤー名 < の前だと、何故か肩の力が抜けると		弱気なことを聞いて、悪かった。		………ふっ、なんてな。

					POP								
21	20	19	18			17	16	15	14	13	12	11	
マグニス	マグニス	マグニス	エディオン ト書き	エディオン マグニス		マグニス	マグニス	マグニス	エディオン	マグニス	マグニス	エディオン	
誰にもわからない……	今のラースの思惑は	自分の命、さえもな。 手段を厭わない男だ。	アイツは目的のためなら	……言っておくが ラースの言葉は 慎重に判断しろよ。	ラースさんのことを 信頼しているんですね。	魔導傀儡、亜人と戦闘。 マグニス団長は	殺しても死なないところは、ある意味 へブレイヤー名 ✓と良い勝負かもしれないな……	俺が一番よく知ってる。 ラースが強かましつといやつってことは	ああ、『来るなら勝手にしろ。足を引つ張れば 殺す』と平然と言われたもんだ。	共にしていたと聞きました。 マグニス団長は、一時期ラースさんと行動を	必要以上に他者と馴れ合わず、我が道を往く…… ラースとはそういうヤツだからな。	あの男のことだ。何か考えがあつて 単独行動を続けているんだろう。	ヘルフィヨトルで別れたあと、依然として 行方知れずでどこで何をしているのか……

									POP	
26	25	24	23							22
サヴァ	サヴァ	サヴァ	チビ龍キュルウ	ト書き	サヴァ	チビ龍キュルウ				マグニス
かもしれません… 手強い敵が待ち構えてる 気をつけてくださいね!	ご主人様、この先から 魔導の力がブンブン 匂ってきますっ！	うん、あたしも感じる… なんだか嫌な匂いが するわ。	キュウ！ キュキュウ！	魔導傀儡、巫人と戦闘。						自由であるが故に孤高。 ラーズ・シックザールとは そういう男だ。

ADV	ID キャラ	セリフ	備考
	イリス マグニス アーン エディオン		
1	ナレ(サヴァ)	竜仙香まで、あと一歩…… しかしその時、上空に不穏な咆哮が響いた。	
	ト書き	SE: 竜の咆哮 (魔導傀儡・竜式の鳴き声。機械っぽい雰囲気)	
2	ナレ(サヴァ)	禍々しい咆哮はゆっくりと、しかし着実に ご主人様たちに近づいてくるー	
	ト書き	マグニス、イリス、立ち絵表示。	
3	イリス	この気配……霸王セスが放った魔導傀儡で 間違いありません！	
4	イリス	だけど……ダルムダルの加護を受けて さらに魔力が強まっている……！	
5	マグニス	こんな場所でも行く手を阻むか…… 余程、俺たちの邪魔をしたいようだな。	
6	マグニス	しかも、この咆哮……今までの傀儡や兵士、 天使もどきの魔導の敵とは明らかに異なる。	
	ト書き	SE: 竜の咆哮 (魔導傀儡・竜式の鳴き声。機械っぽい雰囲気)	
	ト書き	アーン、エディオン、立ち絵表示。	
7	エディオン	霸王セスは、天使に魔導装置を組み込み 傀儡として使役していましたがー	
8	エディオン	ダルムダルの力を借りて、更に強力な 魔導傀儡を生み出しているのかもしれない。	

				POP						POP	
25	24	23	22		21	20	19				18
???	イリス	イリス	イリス	ト書き イリス エディオ ン ネルリリ	マグニス	マグニス	アーロン	ト書き アーロン マグニス			イリス
師匠ー！！ みんなー！！	いったいどうすればー	でもこのままじゃ みんなの体力が 削がれていくだけ…	私も戦えなくなる。 もし相手が持ち堪えたら 真王の力を使っても	(新) 魔導傀儡・竜式と戦闘 (終盤) ※魔導装置を取り付けて強化したためちゃくちゃ強いドラゴンのイメージ	全員、隊列を組め！ 連携して一点を 攻めるぞ！	あの魔導装置… もはや装甲レベルの 硬度だな…！	俺の一振りを弾くとは なんという力だ！	(新) 魔導傀儡・竜式と戦闘 (中盤) ※魔導装置を取り付けて強化したためちゃくちゃ強いドラゴンのイメージ			霸王セスと同じ瘴気を まとっています… 気をつけてください！

といったところでしょうか！

	27	26	
	ネルリリ	エディオン	
一緒に戦う！！	やっと追いついた！！ ネルリリも、みんなと	今の声は… ネルリリ先輩ッ！！？	助けに来たよ！！

ADV	ID キャラ	セリフ	備考
	マグニス ネルリリ アーロン		
	ト書き	ネルリリ、立ち絵表示	
1	ネルリリ	やっと追いついた！ ネルリリも、みんなと一緒に戦う！！	
	ト書き	アーロン、ネルリリ、立ち絵表示	
2	アーロン	ネルリリ！？ いったいどうやってここまで…	
3	ネルリリ	レムナントの詰め所でサクヤたちに聞いた！ 師匠たちは竜の巣に向かったって。	
4	ネルリリ	師匠たち、ネルリリに何も言わずに 行っちゃうなんてひどい！	
5	ネルリリ	ネルリリも、師匠のために戦う！	
6	アーロン	へプレイヤー名、殿のためにこんな場所まで 追いかけてくるとは…	
7	アーロン	ネルリリよ、お前の師匠愛は まさしく本物だな…！！	
	ト書き	マグニス、ネルリリ、立ち絵表示	
8	マグニス	はあ…今は押し問答している場合でもないしな。	
9	マグニス	ネルリリ、お前の師匠は腕のある戦士だ。 出遅れて足を引っ張るなよ？	

										POP		
	23	22	21								20	19
	マグニス	アーン	エディオン	ト書き	エディオン	マグニス	アーン				マグニス	マグニス
	最後まで敵への 全員気を緩めるなよ！ 集中を切らすな！	ここは一気に ケリをつけるぞ！	竜式の動きが鈍って きました！ あと一息で 押し勝てそうですッ！	※魔導装置を取り付けて強化しためちゃくちゃ強いドラゴンのイメ ージ	魔導傀儡・竜式と戦闘（終盤） ※魔導装置を取り付けて強化しためちゃくちゃ強いドラゴンのイメ ージ						自分ができる最大限を するために…	だからこそ ここまで追いかけて きたのかもしれないな

ADV	ID キャラ	セリフ	備考
	1	ナレ（サヴァ） 霸王セスが放った強大な魔導傀儡・竜式を 辛くも倒したご主人様たち。	
	2	ナレ（サヴァ） そして、ついに一行は目的の竜仙香を 手に入れることができたのだがー	
	ト書き	マグニス、イリス、エディオオン、立ち絵表示。	
	3	イリス これが…以前、カーリム先生が用いていた 竜仙香…	
	4	エディオオン この香炉の装飾はまさしくエルフのもので すが、本当に記憶を呼び覚ます力があるとは…	
	5	マグニス ああ、見た目は本当にただの香炉にしか 見えないな。	
	ト書き	マグニス、イリス、アーロン、立ち絵表示。	
	6	アーロン むむ、カーリム卿も『扱いは慎重に』と言っ ていたからな！くれぐれも気をつけるように！！	
	ト書き	ネルリリ、イリス、立ち絵表示。	
	7	ネルリリ もぐ、アーロンがそんな大声じゃ イリスもビックリする！	
	8	ネルリリ …でも、ネルリリも竜仙香って 生まれて初めて見た。	
	8	ネルリリ ねえイリス、ネルリリにも竜仙香 もっとよく見せて！	

POP			
18	マグニス	<p>どれだけアイツの気持ちをわかっていても…… 竜仙香は取り戻さなくちゃならない。</p>	
17	マグニス	<p>へプレイヤー名 〽……ネルリリの後を追うぞ。</p>	
16	マグニス	<p>おそらく、これがネルリリの目的…… 俺たちを必死に追いかけてきた理由さ。</p>	
15	マグニス	<p>……ああ、危険だからこそ俺たち いや、へプレイヤー名 〽から遠ざけたんだ。</p>	
ト書き	マグニス、立ち絵表示。		
14	アーン	<p>待つんだ、ネルリリ!! その代物はとても危険なんだぞ!?</p>	
13	エディオ	<p>逃げ、た……? ネルリリ先輩が、竜仙香を持って……</p>	
ト書き	アーン、イリス、エディオ、立ち絵表示。		
12	イリス	<p>えっ、ネルリリ!? 竜仙香をどこに……!?</p>	
ト書き		<p>SE:ヒュン!(ネルリリ、竜仙香を奪つ) シュバツ!とその場を駆け抜けるようなイメージ。 ネルリリの立ち絵のみ消える。 (イリス立ち絵のみ残されている)</p>	
11	ネルリリ	<p>この中に、師匠の命を奪っちゃっ 猛毒の匂いがあるんだよね。</p>	
10	ネルリリ	<p>うん、ありがとう!! わあ、綺麗な飾りだね……</p>	
ト書き	ネルリリ、イリス、立ち絵感の距離が狭まる。		
9	イリス	<p>ええ、こんな感じなら……よく見える?</p>	

							POP			
26	25	24	23	22	21	ト書き		20	19	エディオン
マグニス	マグニス	マグニス	イリス	マグニス	マグニス	イリス		アーロン	エディオン	ト書き
危険に晒されてもな。 たとえ自分が どんな手でも使う。 守るためなら……	今のネルリリは大切な ヘブレイヤー名を 守るためなら……	ああ、だからこそ 危険なんだ。	あ、ネルリリですよ！？ 私たちの仲間です！	振り切られる前に 確実に捕らえるぞ。	他のどの種族よりも 群を抜いている。	魔導傀儡、亜人と戦闘。 フラシーエの素早さは		さっさと倒して ネルリリを 追いかけるぞ！	魔導傀儡や亜人が 現れるなんて……！ くっ！ こんな時に	魔導傀儡、亜人と戦闘。

ADV	ID キャラ	セリフ	備考
	10 マグニス	この任務を命じている。皮肉なもんだよ。	
	9 マグニス	『犠牲を強いて、得た力では 真の平和は築けない』 ……	
	8 マグニス	プレイヤー名 への命を 犠牲にしようとしてることも。	
	7 マグニス	そして、霸王セスに対抗できる情報を 得るために――	
	6 マグニス	……ネルリリはサクヤたちから聞いてたんだな。 ヒトが竜仙香を使うとどうなるか。	
	5 イリス	向き合った上で、あの竜仙香を奪う選択を 選んだんだと思います。	
	4 イリス	私たちがみんなが後回しにしていたことにも ネルリリはしっかり向き合っていた……	
	ト書き	マグニス、イリス、立ち絵表示。	
	3 サヴァ	あたしも、あの子の気持ちは よくわかるから……	
	2 サヴァ	……でもね、ご主人。ネルリリのごことは あんまり責めないであげてほしいです。	
	1 サヴァ	クンクン……ネルリリの匂いは こっちに続いています！	
	ト書き	サヴァ、立ち絵表示。	
	イリス マグニス アーロン エディオン サヴァ		

				POP																
21	20	19			18	17	16	15		14	13	12	11							
ネルリリ	ネルリリ	エディオン ト書き	ネルリリ エディオン		マグニス	マグニス	マグニス	マグニス	ト書き	アaron	アaron	アaron	エディオン						ト書き	
キーース！！ いっけえええ！	っ！ ネルリリ、捕まるわけには いかない！！	発見しましたッ！ 前方にネルリリ先輩を	(ネルリリの) キースと戦闘。		師匠のお前にも、協力してもらっぞ！	捕まえるのは骨が折れそうだからな。 へプレイヤー名、お前の弟子を	まずはネルリリの保護を最優先に考えよう。 竜仙香の回収は、その後だ。	ああ、アaronの言う通りだ。	マグニス、立ち絵表示。	ここで立ち止まっただけは何も進まない。 そうだろう！？	追いついて竜仙香を回収したら… その後のことは、その時に考えればよい！	何れにしても、今はネルリリに追いつくことを 最優先に考えるべきだ！	マグニス団長…							アaron、エディオン、立ち絵表示。

									POP	
26	25	24	23	ト書き	イリス	イリス				22
ネルリリ	ネルリリ	ネルリリ	イリス	ネルリリ	ネルリリ	ネルリリ				ネルリリ
平気な顔してるの!!!?	どうしてみんなは なに——	死んでほしくない……! なに——	話なんて聞きたくない!	待たない!!	私たちの話を聞いて!	待って、ネルリリ!!	(ネルリリの) キースと戦闘。			みんなを足止めするんだ!!

ADV	ID キャラ	セリフ	備考
	イリス マグニス アーン ネルリリ		
1	アーン	ネルリリ！ さあ、竜仙香をこっちに渡すんだ！	
2	マグニス	それは非常に危険なものなんだ。 お前が持ち逃げしていい代物じゃない。	
	ト書き	ネルリリ、立ち絵表示。	
3	ネルリリ	………	
	ト書き	イリス、立ち絵表示。	
4	イリス	……ネルリリ、あなたの気持ちは 間違っていない……みんな、そう思ってる。	
5	イリス	だからこそ、これ以上 危険な真似はしてほしくないの。	
	ト書き	ネルリリ、立ち絵表示。	
6	ネルリリ	それは師匠だって同じじゃないの……？	
7	ネルリリ	この竜仙香を使ったら 師匠、死んじゃうんでしょ……！？	
8	ネルリリ	なのに、どうしてみんな平気な顔してるの！？ どうして誰も止めないの！？	
9	ネルリリ	みんな、ひどいよ！！ ネルリリ、師匠に死んでほしくない！！！！	

					POP									
20	19	18	17			16	15	14		13		12	11	10
エディオン	エディオン	ネルリリ	ネルリリ	ト書き アーロン ネルリリ エディオン		ネルリリ	ネルリリ	ネルリリ	ト書き	イリス	ト書き	ネルリリ	ネルリリ	ネルリリ
これがネルリリ先輩の	速さなんだッ！ くっ、なんて	ネルリリやキースの動きについてこれる！？	竜仙香は絶対に返さない！	キース+ネルリリと戦闘(前半)		ネルリリ、師匠のために戦っ……！！ 大事な大事な師匠を守る！！	でも、今は違う！ もう後悔なんてしない……！！	……くるみが過去に行っちゃった時 ネルリリ、何もできなかった……	ト書き ネルリリ、立ち絵表示。	ネルリリ……	イリス、立ち絵表示。	ネルリリ、嫌だよ……っ…… 師匠に死んでほしくない……	そんなのおかしいよ……！！ 師匠が……師匠が可哀想だよ……！！	師匠はすーっとみんなを助けてきたんだよ！？ なのに誰も師匠を助けようとしなの！？

					POP	
	24	23	22	ト書き イリス		21
	マグニス	マグニス	マグニス	マグニス		アーロン
良い弟子を持ったな。 お前……	へプレイヤー名、 お前……	ならばこちらも 手を抜かずに 全力で応じるまでだ。	俺たちに向き合ってる。 ……ネルリリは全力で	キース+ネルリリと戦闘（後半） ……ネルリリは全力で		ネルリリよ、お前は…… そこまでして師匠を 守りたいのだな……
						実力……！

20	19	18	17	16	15	14		13	12	11	10	9	8	
ネルリリ	ネルリリ	サヴァ	サヴァ	サヴァ	サヴァ	サヴァ	ト書き	ネルリリ	ネルリリ	ネルリリ	ネルリリ	ネルリリ	ネルリリ	ト書き
師匠にも、怖い時が… それでも勇気を奮い立たせる時が、あるんだね…	師匠…くすっ…	ネルリリがご主人様を慕ってるように ご主人様もネルリリが大切なんです…	あ、あ、初めて見ました！ つて…こんなにご主人様がスラスラ話すの	『自分にしかできないことをやる。 ネルリリやみんな、自分自身のために』…	『それでも不死身になってしまった自分に 何か意味があるとしたらー』…	『そんなことない、命はとても重くて かけがえないものだから』…	ネルリリ、サヴァ、立ち絵表示。	でも、ネルリリ怖かったし…悲しかった… 師匠が、自分の命を…平気な顔して手放すの。	ネルリリだって、わかってた… 師匠、もうとっくに覚悟してらって…	…ごめんなさい、師匠。	…	さすが、ネルリリの…師匠…	はあ、はあ…やっぱり… 師匠は、ものすごく強い…	ネルリリ、立ち絵表示。

21	ネルリリ	<p>やっぱり師匠は… ネルリリの、自慢の師匠だよ。</p>
22	ネルリリ	<p>…でもね、ひとつだけお願いがある。</p>
23	ネルリリ	<p>師匠が痛いよ、ネルリリも痛いし… 師匠がつかいと、ネルリリもつかい。</p>
24	ネルリリ	<p>師匠はひとりじゃないってこと 忘れないでね…？</p>
25	ナレ（サヴァ）	<p>…そう言って、大きな瞳に涙を滳えたまま ネルリリはご主人様に竜仙香を差し出した。</p>
26	ナレ（サヴァ）	<p>ご主人様は黙って竜仙香を受け取り ネルリリに小さく頷く。</p>
27	ナレ（サヴァ）	<p>そして必死に涙を堪えている小さな弟子の頭を その手で優しく撫でたのだった…</p>
ト書き	<p>ネルリリ、立ち絵表示。</p>	

19	ネルリリ	ネルリリも！ すーっと師匠のそばについてるからね！
20	エディオオン	………
21	アーロン	エディオオン、こんな時こそ互いを励まし合い、我が身を奮い立たせよう！
22	エディオオン	っ………は、はいッ！
23	エディオオン	へプレイヤー名、先輩、自分も信じてますッ！
24	エディオオン	自分たちが求める起死回生の鍵を……先輩は必ず見つけ出してくれるって！
25	エディオオン	それでは……始めましょう。
26	エディオオン	この先、私たちはここから見守ることしかできないけれどー
27	エディオオン	へプレイヤー名、あなた、あなたの深淵の眠りがどうか安らかなものとなりますように……
28	エディオオン	すべての祈りと願いを……あなたに捧げ、託します。
29	エディオオン	イリス立ち絵、ほのかに光を帯びる。
30	エディオオン	みんなが見守る中、ご主人様は静かに竜仙香の幽香に触れる。
31	エディオオン	イリス、立ち絵表示十周囲に霧の演出
32	エディオオン	途端に、視界は絹のような柔らかな霧に覆われ急激な睡魔がご主人様を包み込む。
33	エディオオン	イリス、立ち絵表示十周囲に更に濃い霧の演出
34	エディオオン	……それは、死と呼ぶにはあまりにも穏やかな深淵の微睡。

32	31		ト書き
ナシ (サヴァ)	ナシ (サヴァ)		
そして、自らが代償としてきた記憶の迷宮へと旅立っていったー	波濤の香りに導かれるように ご主人様は深い深い眠りの旅路へ……		視界がホワイトアウト (主人公の意識がフェードアウト)

17	16	15		14	13	12	11	
スヴァルト	スヴァルト	スヴァルト	ト書き	霸王セス	霸王セス	霸王セス	霸王セス	
<p>（契約の監視者として… そして、オし自身の願いも込めて）</p>	<p>おまえたちがこれからどう動くのか…（ …）</p>	<p>（勝つのは神か、それとも異端を擁した人類か）</p>	<p>スヴァルト、立ち絵表示。</p>	<p>クククッ…あーっはっはっはっはっは！！</p>	<p>精々、何も知らぬまま足掻き 絶望の闇に沈むがいい…！！</p>	<p>ククッ、愚かな真王と騎士団よ… 全ては私の掌の上だというのにー</p>	<p>働いてもらわねばなるまい… 事と次第によっては、種本体にも</p>	<p>とくと拝見しようではないか。</p>